

25年3月期 連結業績及び 26年3月期 連結業績予想について

執行役員 常務

岡 恭彦

2025年 4月30日

25年3月期

- 業績概要(PL・受注高・受注残高)
- 業績概要 第4四半期期間(PL・受注高・受注残高)
- 売上高の増減
- 営業利益の増減分析
- 受注高・受注残高の増減
- セグメント別業績(売上高・営業利益・営業利益率)
- セグメント別業績(受注高・受注残高)
- セグメント別業績 増減分析

26年3月期

- 通期 業績・配当予想
- (参考)26年3月期 通期 業績予想 プロフォーマ

Appendix

- 25年3月期 売上区分別(売上高・受注高・受注残高)
- 25年3月期 業種別売上高
- (参考)財務方針について

25年3月期 業績概要(PL・受注高・受注残高)

(単位:百万円)

	24年3月期	25年3月期	増減額	増減率
売上高	480,307	596,065	115,757	24.1%
売上総利益	127,971	159,476	31,505	24.6%
売上総利益率	26.6%	26.8%	0.1%	
販売管理費	△ 70,940	△ 91,515	△ 20,574	29.0%
その他収益及び費用	△ 26	△ 1,838	△ 1,812	
営業利益	57,004	66,121	9,117	16.0%
営業利益率	11.9%	11.1%	△0.8%	
親会社の所有者に帰属する 当期利益	40,461	45,035	4,573	11.3%
受注高	484,717	613,176	128,459	26.5%
受注残高	187,580	314,172	126,592	67.5%

25年3月期 業績概要(PL・受注高・受注残高) 第4四半期期間

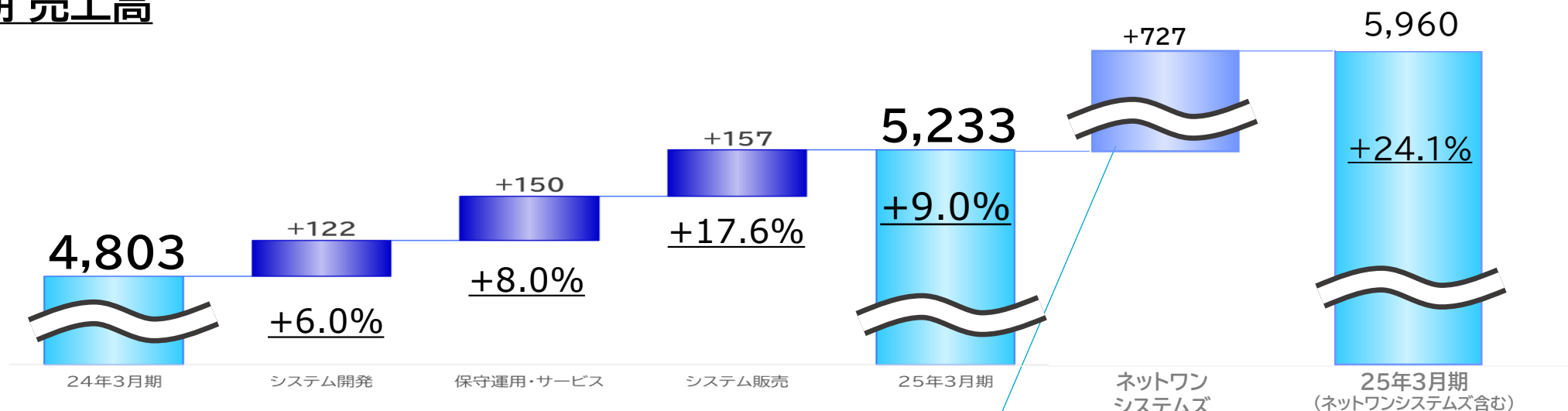


(単位:百万円)

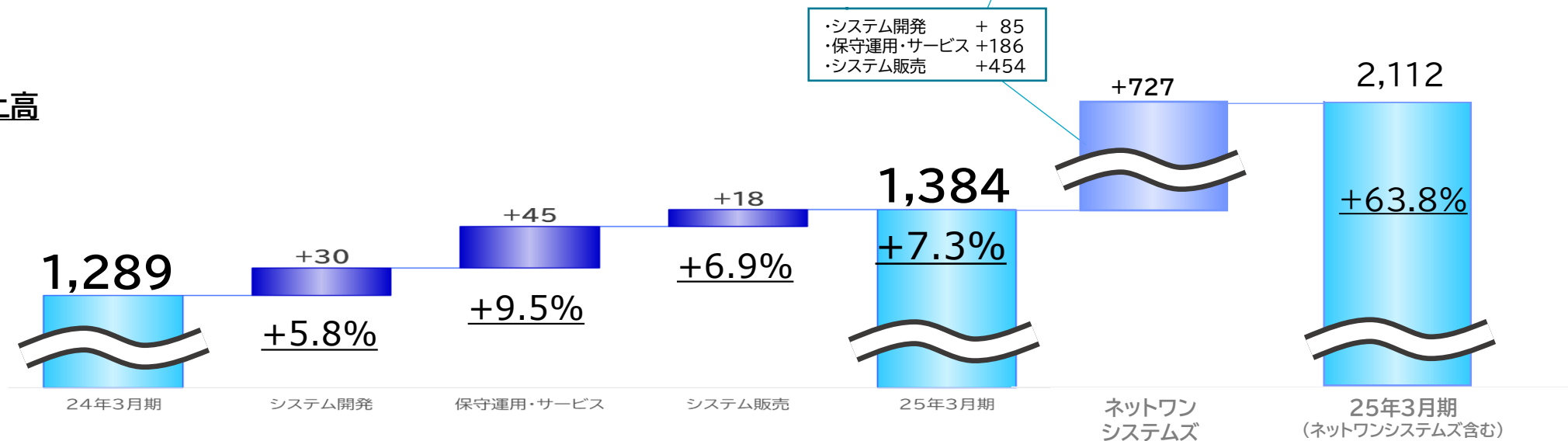
	24年3月期	25年3月期	増減額	増減率
売上高	128,944	211,225	82,281	63.8%
売上総利益	35,263	56,911	21,647	61.4%
売上総利益率	27.3%	26.9%	△0.4%	
販売管理費	△ 19,242	△ 32,376	△ 13,133	68.3%
その他収益及び費用	△ 5	△ 1,308	△ 1,302	
営業利益	16,015	23,227	7,211	45.0%
営業利益率	12.4%	11.0%	△1.4%	
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	12,125	15,237	3,111	25.7%
受注高	154,426	242,985	88,558	57.3%
受注残高	187,580	314,172	126,592	67.5%

通期 売上高

(単位:億円)

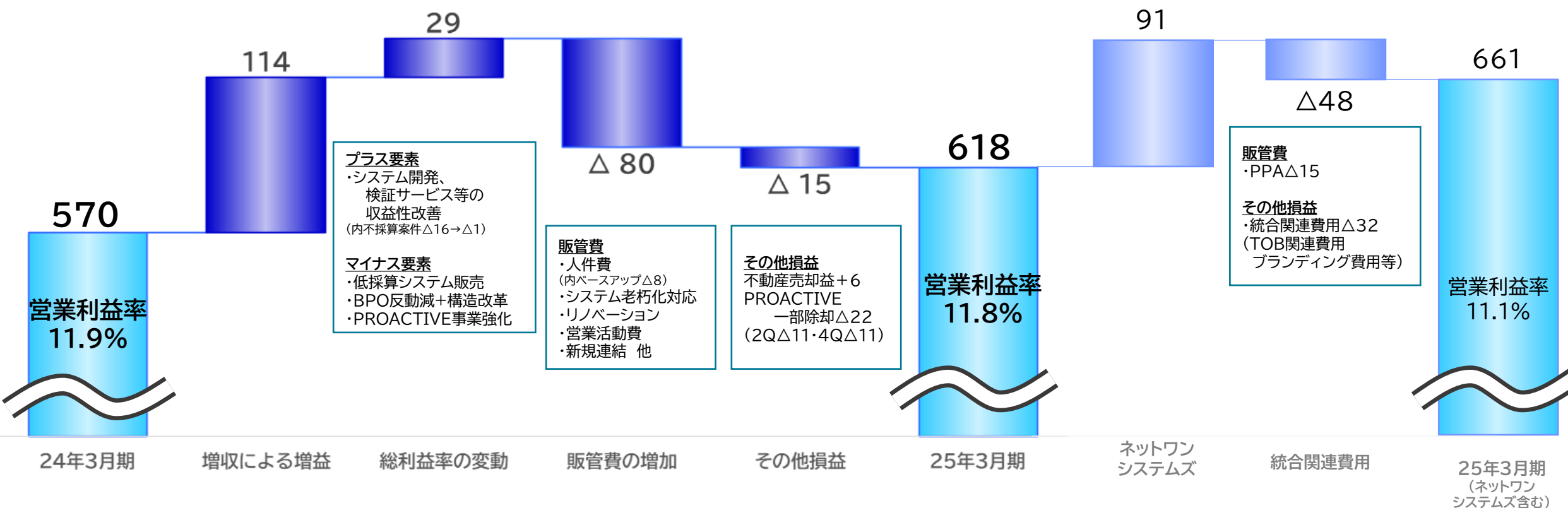


4Q 売上高



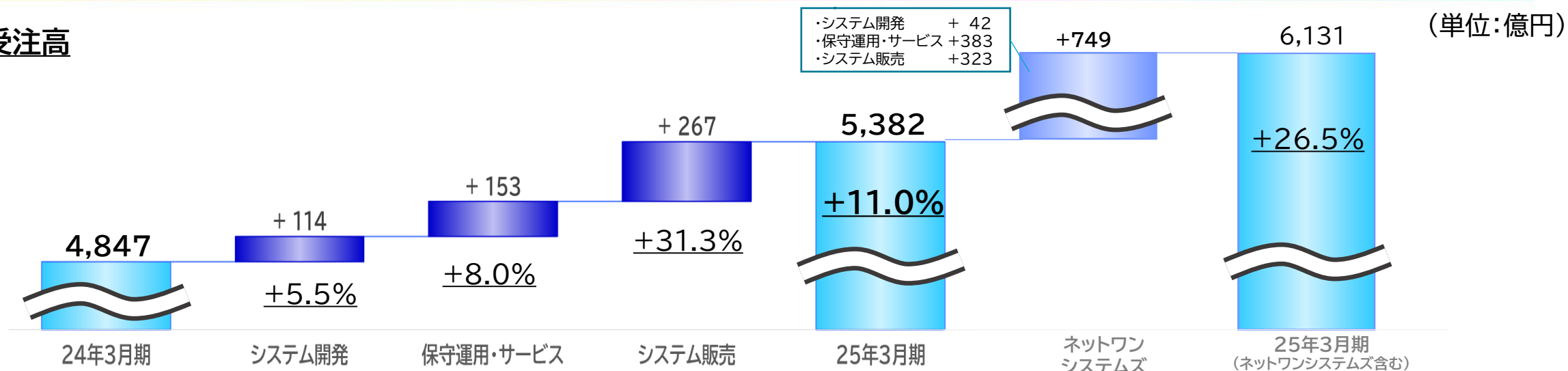
25年3月期 営業利益の増減分析

(単位: 億円)

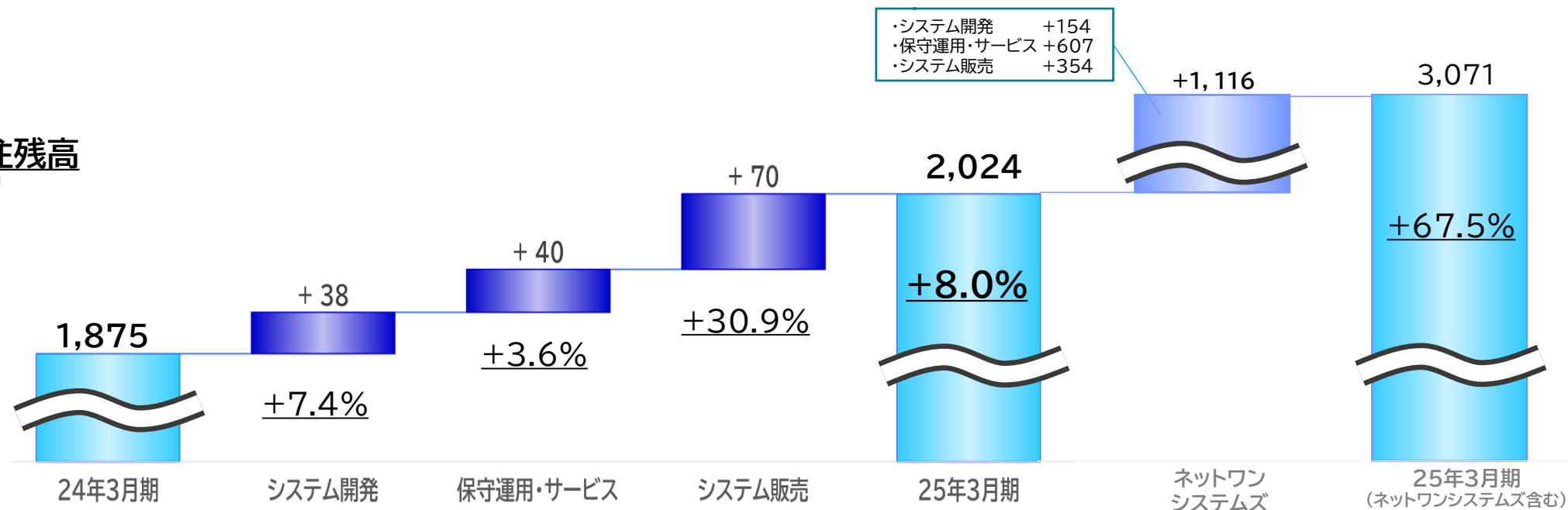


25年3月期 受注高・受注残高の増減

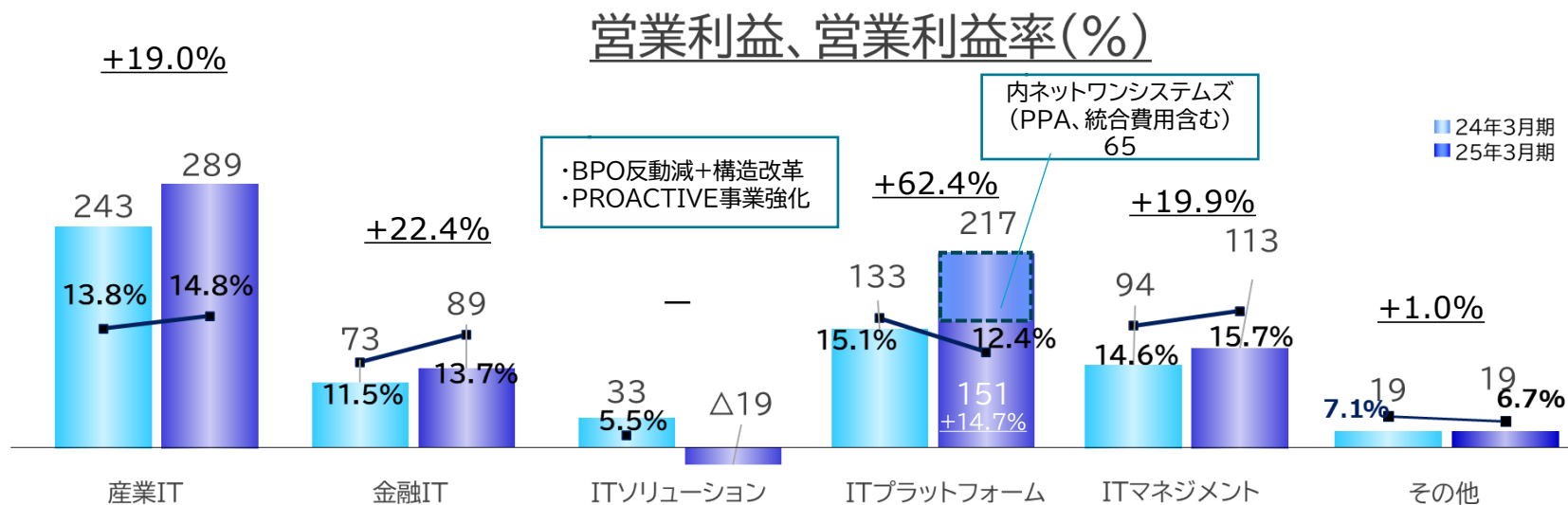
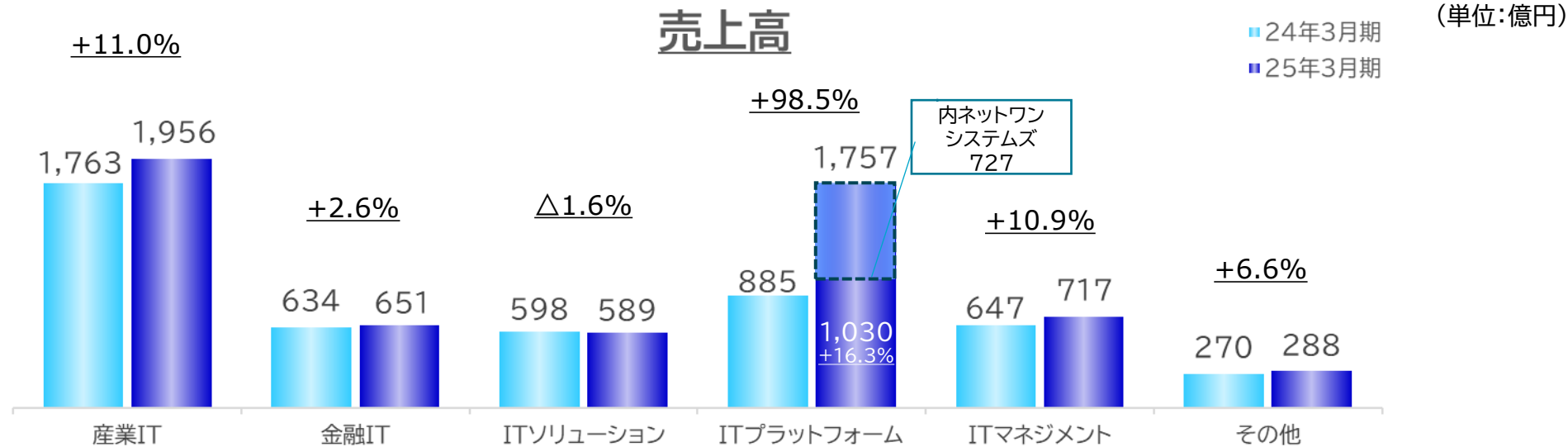
受注高



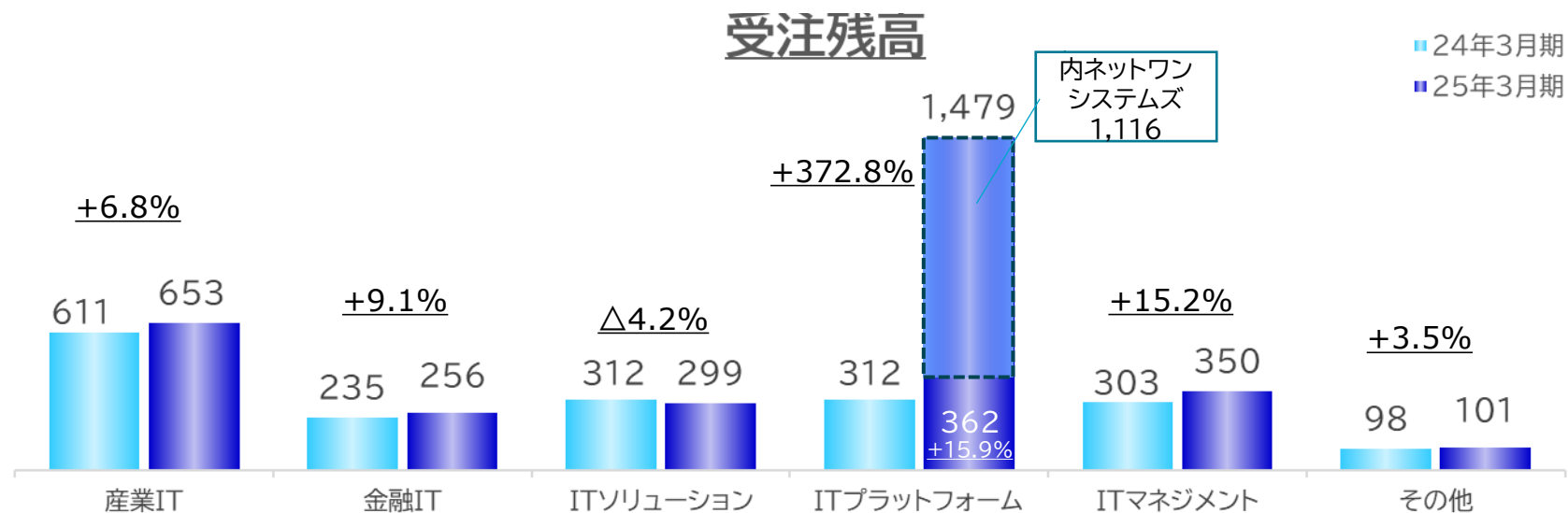
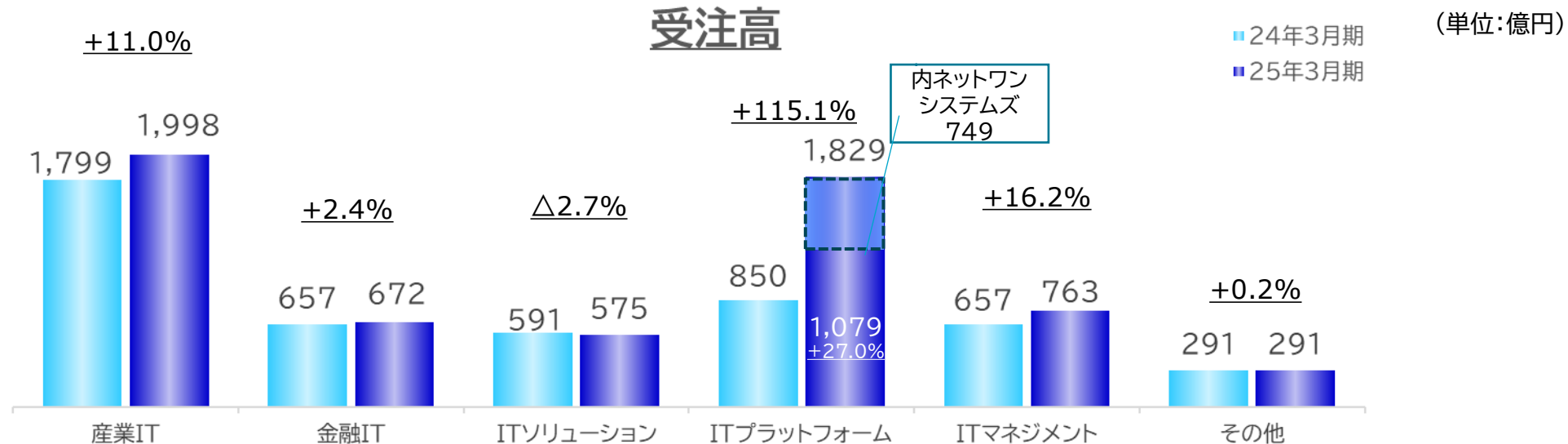
受注残高



25年3月期 セグメント別業績(売上高・営業利益・営業利益率)



25年3月期 セグメント別業績(受注高・受注残高)



セグメント	売上高	営業利益	受注高・受注残高
産業IT	(+) デジタルサプライチェーン案件の増加 (+) 自動車業向け戦略的投資需要 (+) 検証サービス拡大 (-) 流通業向け案件の減少	(+) デジタルサプライチェーン案件の増加 (+) 自動車業向け案件の寄与 (-) 流通業向け案件の減少 (+) 不採算案件の縮小	(+) 自動車業、通信業向け案件の増加 (+) 検証サービス拡大 (+) デジタルサプライチェーン(SAP)案件の増加 (-) 流通業向け案件の減少
金融IT	(+) 銀行業、証券業向けシステム開発案件の拡大 (-) 信販・リース業、生損保業向け案件縮小	(+) 銀行業、証券業向け案件の寄与 (-) 信販・リース業生損保業向け案件縮小	(+) 証券業、銀行業向けシステム開発案件の拡大 (-) 信販・リース業向け案件の減少
ITソリューション	(-) BPOビジネスの公共案件縮小 (-) PROACTIVEインボイス関連の反動減	(-) BPOビジネスの公共案件縮小および構造改革費用 (-) PROACTIVEインボイス関連の反動減 (-) ソフトウェア資産の一部除却	(+) 新規連結によるEC関連案件増加 (-) BPOビジネスの一部顧客の解約等

セグメント	売上高	営業利益	受注高・受注残高
ITプラットフォーム	(+) 学術研究機関向けのハードウェア販売の積み上がり (+) 通信・運輸業、金融業へのセキュリティ製品販売の増加 (+) 新規連結によるネットワーク機器関連販売の増加		(+) 通信業の特定顧客向け機器受注の増加 (+) 自動車業向けハードウェア販売の増加 (+) 新規連結によるシステム販売の増加
ITマネジメント	(+) マネジメントサービスの増加 (+) ライセンス販売の増加	(+) マネジメントサービスの増加	(+) マネジメントサービスの需要増 (+) クラウドサービス案件の増加
その他	(+) SCSK Minoriソリューションズのシステム開発、保守案件増加 (+) SCSK Minoriソリューションズのシステム販売案件増加	(+) セールスマックスの改善	(-) SCSK Minoriソリューションズのシステム開発案件減少 (-) SCSK Minoriソリューションズのシステム販売案件減少

※(+):増加要因 (-):減少要因

26年3月期 通期 業績・配当予想

(単位:百万円)

	25年3月期 実績	26年3月期 予想	増減額	増減率	【参考】 26年3月期予想 (SCSK)
売上高	596,065	790,000	193,934	32.5%	545,000
売上総利益	159,476	214,500	55,023	34.5%	151,000
売上総利益率	26.8%	27.2%	0.4%		27.7%
販売管理費	△ 91,515	△ 130,000	△ 38,484	42.1%	△ 83,500
その他収益及び費用	△ 1,838	500	2,338		500
営業利益	66,121	85,000	18,878	28.6%	68,000
営業利益率	11.1%	10.8%	△0.3%		12.5%
(PPA除く)	11.4%	11.6%	0.2%		
親会社の所有者に帰属する 当期利益	45,035	57,600	12,564	27.9%	
1株当たり 年間配当金(円)	71.00	94.00	23.00		
配当性向	49.3%	51.0%	1.7%		

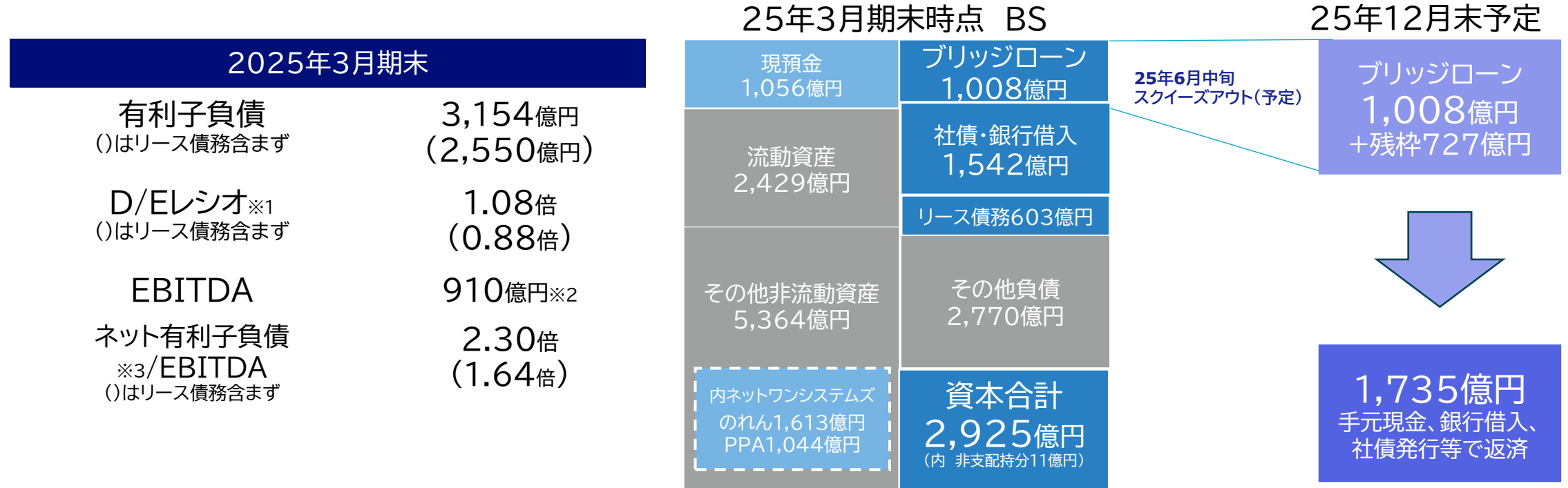
(参考)26年3月期 通期 業績予想 プロフォーマ



(単位:百万円)

	25年3月期 実績(プロフォーマ)				26年3月期 予想				増減額 (B-A)	増減率
	SCSK	ネットワン システムズ	統合関連費用 (PPA含む)	合計(A)	SCSK	ネットワン システムズ	統合関連費用 (PPA含む)	合計(B)		
売上高	523,328	232,590	—	755,918	545,000	245,000	—	790,000	34,081	4.5%
売上総利益	142,378	57,245	—	199,624	151,000	63,500	—	214,500	14,875	7.5%
売上総利益率	27.2%	24.6%		26.4%	27.7%	25.9%		27.2%	0.4%	
販売管理費	△ 78,779	△ 33,829	△ 4,704	△ 117,313	△ 83,500	△ 38,500	△ 8,000	△ 130,000	△ 12,686	10.8%
その他収益及び費用	△ 1,789	△ 407	—	△ 2,197	500	—	—	500	2,697	
営業利益	61,809	23,008	△ 4,704	80,113	68,000	25,000	△ 8,000	85,000	4,886	6.1%
営業利益率	11.8%	9.9%		10.6%	12.5%	10.2%		10.8%	△0.3%	

1. ブリッジローンは2025年12月までに手元現金、銀行借入、社債発行等(※資本性調達を行わない)で返済予定
2. 中期的にD/Eレシオは1.0倍以下となるようコントロール
3. ネット有利子負債/EBITDAは2.3倍と財務健全性を維持



Appendix

25年3月期 売上区分別(売上高・受注高・受注残高)

システム開発(下段:第4四半期期間)

24年3月期		25年3月期	増減額	増減率	(単位:百万円) 【参考】 25年3月期 (NOS)
売上高	202,799	223,642	20,843	10.3%	8,596
	53,161	64,838	11,676	22.0%	
受注高	207,383	223,048	15,665	7.6%	4,203
	55,869	62,900	7,030	12.6%	
受注残高	51,086	70,355	19,268	37.7%	15,470

- 売上高
 - ・自動車業を始めとした製造業向け開発案件の増加
 - ・銀行業向けのシステム開発案件の増加
 - ・流通業向け案件の反動減
- 受注高・受注残高
 - ・自動車業界を中心とした製造業向け投資拡大
 - ・通信業向けのシステム開発案件の増加

※コメントは、ネットワークシステムズ分の増減要因を除く

25年3月期 売上区分別(売上高・受注高・受注残高)

保守運用・サービス(下段:第4四半期期間)

(単位:百万円)

	24年3月期	25年3月期	増減額	増減率	【参考】 25年3月期 (NOS)
売上高	188,340	222,065	33,724	17.9%	18,689
	48,342	71,601	23,258	48.1%	
受注高	192,094	245,776	53,682	27.9%	38,339
	75,941	120,129	44,188	58.2%	
受注残高	113,691	178,550	64,858	57.0%	60,796

- 売上高
 - ・検証サービスへの需要が堅調に推移
 - ・マネジメントサービスの増加
- 受注高・受注残高
 - ・BPOビジネスの反動減
 - ・検証サービス活況により増加
 - ・マネジメントサービスの増加

※コメントは、ネットワンシステムズ分の増減要因を除く

25年3月期 売上区分別(売上高・受注高・受注残高)

システム販売(下段:第4四半期期間)

(単位:百万円)

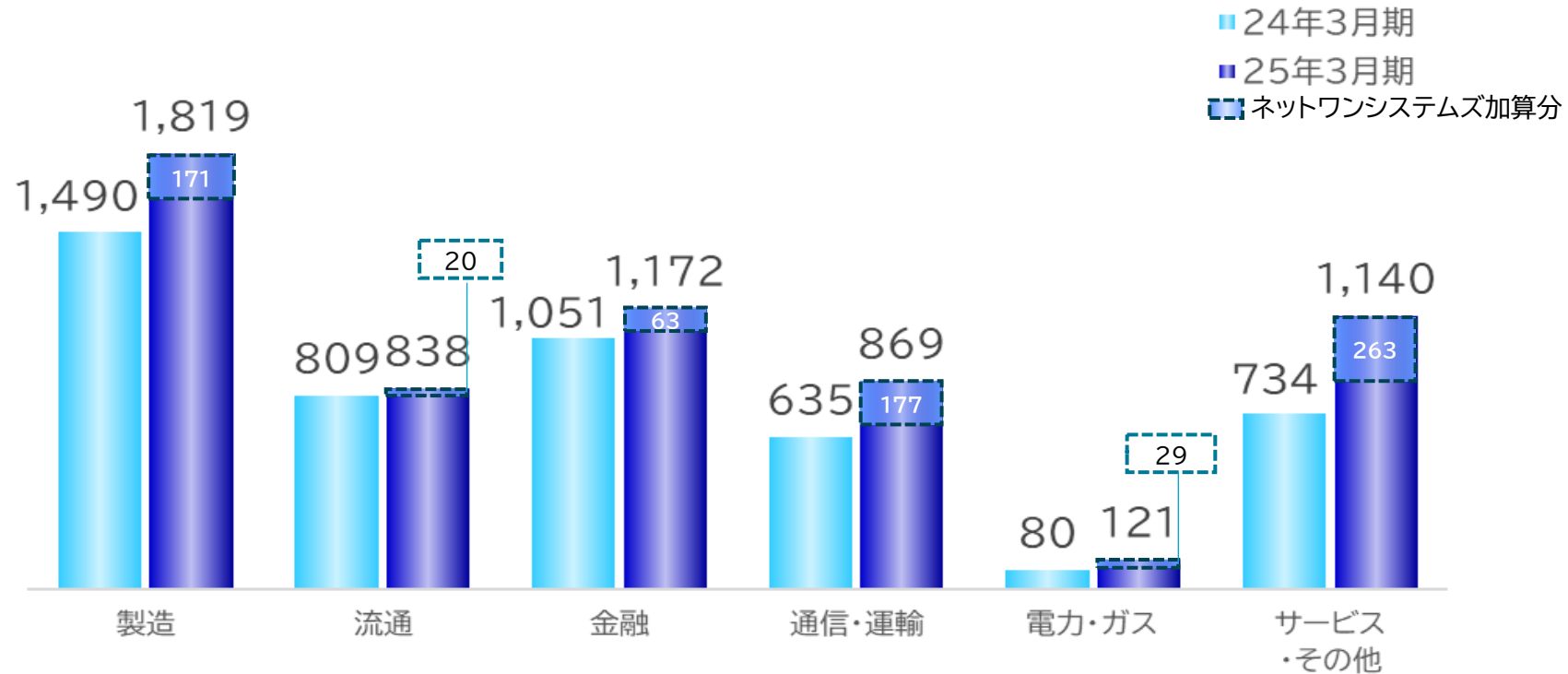
	24年3月期	25年3月期	増減額	増減率	【参考】 25年3月期 (NOS)
売上高	89,168	150,357	61,189	68.6%	45,451
	27,440	74,785	47,345	172.5%	
受注高	85,238	144,350	59,111	69.3%	32,390
	22,615	59,955	37,339	165.1%	
受注残高	22,802	65,267	42,464	186.2%	35,410

- 売上高
 - ・通信業および流通業の特定顧客向け機器販売の増加
 - ・自動車業および学術研究機関向けハードウェア販売の増加
 - ・ネットワーク製品や通信・運輸業、金融業向けセキュリティ製品の販売の増加
- 受注高
 - ・通信業および流通業の特定顧客向け機器販売の増加
 - ・自動車業および学術研究機関向けハードウェア販売の増加
 - ・運輸業および金融業向けセキュリティ製品販売の増加
- 受注残高
 - ・通信業の特定顧客向け機器販売の増加

※コメントは、ネットワンシステムズ分の増減要因を除く

25年3月期 業種別 売上高

(単位:億円)



- 製造業は、自動車業向け戦略投資および検証サービス、その他製造業向け開発案件により増加
- 流通業は、基幹システム構築案件で反動減があったが、保守運用及びシステム販売により増加
- 金融業は、銀行業向け開発案件およびマネジメントサービスの増加により増加
- 通信・運輸業は、通信業の特定顧客向け開発および機器販売により増加
- 電力・ガス業は、電力業向けシステム開発案件により増加
- サービス業・その他は、学術研究機関向けシステム販売等により増加

< 当資料利用上の留意点 >

- ・売上高前期比較(業種別)については、一部計上業種の見直しを行ったことにより、前年度の業種別売上金額を組み替えております。
- ・セグメント別業績については、当期にセグメント区分の変更を行っていることから、前年度の実績についても、変更後のセグメント区分に組み替えております。
- ・記載金額は、表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。また、%は、表示単位未満を四捨五入して表示しております。

< 免責事項 >

- ・本資料は、当社グループの業績及びグループ事業戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社及び当社グループ会社の株式の購入や売却を勧誘するものではありません。
- ・本説明会及び資料の内容には、将来の業績に関する意見や予測等の情報を掲載することがありますが、これらの情報は、資料作成時点の当社の判断に基づいて作成されております。よって、その実現・達成を約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。
- ・本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。また、本資料の無断での複製、転送等を行わないようお願い致します。

- 2025.04.22 SCSKのAIネイティブな次世代型ERP「PROACTIVE」がAIダッシュボードを提供開始
～「Gemini」と「Looker」、PROACTIVE AIにチャットするだけで次の一手を可視化～
- 2025.04.21 報酬水準及び初任給の改定に関するお知らせ ～平均5.2%の引き上げを実施～
- 2025.04.08 SCSKと日本特殊陶業、中長期的な日本特殊陶業のIT運営変革を推進する合併会社の設立で合意
～中長期的に成長し続ける製造業IT運営変革への挑戦～
- 2025.04.04 SCSKのERP「PROACTIVE」が「SOC1 保証報告書(Type1)」を受領
- 2025.03.31 PrimeTiaasが生成AIを活用して、お客様からの電話の用件を即時判別
～お客様の待ち時間とストレスを軽減し、カスタマーハラスメントの削減にも貢献～
- 2025.03.27 SCSK、Kongと販売パートナー契約を締結 ～日本のお客様のAPI活用支援に向けて協業～
- 2025.03.24 SCSK、令和6年度「なでしこ銘柄」に10回目の選定
- 2025.03.21 製造業のサプライチェーンマネジメントの高度化・業務効率化を支援するデータプラットフォーム「SuccessChain for DataPlatform」を提供開始
- 2025.03.13 CELF が生成AI機能を強化、企業の人材不足解消のためにβ 版実証実験企業募集 ～Microsoft の支援で実現～
- 2025.03.12 SCSK、非財務情報管理ソリューションを提供開始 ～非財務情報開示の効率化とサステナビリティ経営の高度化を支援～
- 2025.03.10 SCSK、「健康経営銘柄」に11年連続で選定 ～「健康経営優良法人2025(ホワイト500)」にも9年連続で認定～
- 2025.02.27 メジャーリーグベースボール(MLB™)とオフィシャルパートナー契約を締結
- 2025.02.20 SCSK、「人的資本リーダーズ2024」および「人的資本経営品質2024(ゴールド)」に選定
- 2025.02.14 Catoクラウドの問い合わせに対応するAIチャットボットを提供開始 ～お客様がドキュメントを検索する時間を約70%削減～

SCSK

夢ある未来を、共に創る。